



2027年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（非連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン

上場取引所 東

コード番号 3317 URL <https://www.fgarden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野沢 卓史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務部長

(氏名) 高木 幸広

TEL 0285-30-4129

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,368	10.3	131	2.4	137	3.9	83	4.3
2026年3月期第1四半期	2,146	11.7	128	22.5	132	20.2	80	24.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	28.93	—
2026年3月期第1四半期	27.74	—

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,267	3,701	70.3
2026年3月期	5,405	3,670	67.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 3,701百万円 2026年3月期 3,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,750	4.5	250	△25.4	260	△24.4	165	△21.1	57.09
通期	9,600	4.3	560	△6.6	580	△8.4	350	△23.0	121.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	2,898,336 株	2026年3月期	2,898,336 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	8,078 株	2026年3月期	8,078 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	2,890,258 株	2026年3月期1Q	2,890,354 株

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1.経営成績等の概況 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、賃上げや雇用環境の改善により、個人消費は緩やかな回復基調を維持しました。しかしながら、円安の継続による原材料価格等の高騰の慢性化に加え、中東情勢の緊迫化等によるエネルギー価格の上昇等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、インバウンド需要の拡大により需要回復の兆しが見られるものの、物価上昇に伴い節約志向が高まることで消費者の選別姿勢が強まり、それに加えて原材料価格、人件費、建築費等、あらゆるコストの上昇が継続しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下で、当社は爆弾ハンバーグを中心としたお値打ち感のある商品開発に努め、強みである国産米100%ライスのおかわり自由も引き続き継続し、他社との差別化を図りました。期間限定メニューとしては、宇都宮ブレックスコラボメニューの「爆ハン・BEXカレーセット」、5月には「ホワイトピレネーラムフェア」の販売に加え、デザートでは茨城県産の旬のメロンを使用した「メロンスイーツ」、店舗限定で「マンゴースイーツ」を販売し、好評をいただきました。

店舗数につきましては、当第1四半期累計期間中に「深谷店」を開店いたしましたので、当第1四半期会計期間末の店舗数は、前期末に比べ1店舗増加し、60店舗となりました。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、依然として厳しい状況ではありましたが、来客数、売上高共に堅調に推移し、売上高は2,368,413千円(前年同期比10.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことにより、第1四半期累計期間の営業利益は131,383千円(前年同期比2.4%増)、経常利益は137,439千円(前年同期比3.9%増)、四半期純利益は83,629千円(前年同期比4.3%増)と、増収増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ138,296千円減少し、5,267,528千円となりました。主な要因は現金及び預金の減少78,414千円及び売掛金の減少34,053千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ169,901千円減少し、1,565,555千円となりました。主な要因は未払金の減少156,828千円及び未払法人税等の減少49,375千円によるものであります。

(純資産の状況)

純資産は、前事業年度末と比べ31,604千円増加し、3,701,973千円となりました。主な要因は四半期純利益の計上及び配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後も、米国の関税政策による経済摩擦に加え、中東情勢の緊迫化など地政学的リスクの高まりによるエネルギー価格や金融市場への影響等により世界経済は不透明な状況であり、国内経済は人流の回復により消費行動の活発化の兆しが見えるものの、水道光熱費や原材料価格に加え物流費や人件費等あらゆるコストが上昇し続ける等、依然として厳しい状況が続くと考えております。

2026年5月11日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、今後業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,882	1,655,468
売掛金	264,823	230,770
商品及び製品	8,328	7,917
原材料及び貯蔵品	43,861	48,741
その他	103,886	100,272
流動資産合計	2,154,783	2,043,169
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,485,204	4,485,927
構築物	1,034,937	1,035,716
工具、器具及び備品	441,795	442,351
その他	1,143,565	1,200,904
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,903,449	△4,965,275
有形固定資産合計	2,202,053	2,199,624
無形固定資産	160,433	156,928
投資その他の資産		
差入保証金	238,160	236,095
保険積立金	315,745	315,745
その他	334,648	315,965
投資その他の資産合計	888,554	867,805
固定資産合計	3,251,041	3,224,359
資産合計	5,405,825	5,267,528
負債の部		
流動負債		
買掛金	290,785	260,604
未払金	511,888	355,059
未払法人税等	88,590	39,215
ポイント引当金	9,860	11,790
賞与引当金	61,200	31,101
資産除去債務	3,869	3,869
その他	184,198	274,627
流動負債合計	1,150,391	976,266
固定負債		
退職給付引当金	156,186	158,191
役員退職慰労引当金	209,764	212,195
資産除去債務	199,583	199,972
その他	19,530	18,930
固定負債合計	585,065	589,288
負債合計	1,735,456	1,565,555

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,026,082	1,026,082
利益剰余金	2,600,849	2,632,454
自己株式	△6,562	△6,562
株主資本合計	3,670,368	3,701,973
純資産合計	3,670,368	3,701,973
負債純資産合計	5,405,825	5,267,528

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,146,603	2,368,413
売上原価	721,476	841,883
売上総利益	1,425,127	1,526,530
販売費及び一般管理費	1,296,863	1,395,146
営業利益	128,263	131,383
営業外収益		
受取利息	88	367
受取賃貸料	10,221	8,785
その他	2,523	2,865
営業外収益合計	12,833	12,017
営業外費用		
賃貸収入原価	8,479	5,721
その他	287	240
営業外費用合計	8,766	5,962
経常利益	132,330	137,439
特別利益		
固定資産売却益	—	545
特別利益合計	—	545
税引前四半期純利益	132,330	137,984
法人税、住民税及び事業税	33,238	39,220
法人税等調整額	18,920	15,134
法人税等合計	52,158	54,355
四半期純利益	80,171	83,629

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	64,980千円	65,933千円

(セグメント情報等の注記)

当社は、ファミリーレストラン事業の単一セグメントでありますので、記載を省略しております。